

SENREI REFLECTS the CLASSIC

京都文芸復興シリーズ
京都府古典芸能振興公演



— 古典への回帰 —



照明 ホシノ 貴江
狂言 前原和比古

衣裳 小林衣裳店
床山 川合かつら
顔師 小池
舞台製作 京都舞台

地唄

I **八島** 杉本佳世

常磐津

II **お夏狂乱**
お夏 西川千麗

里の子 瀧澤希保 斎藤万裕
金崎啓子 室谷健太
斎藤弓璃 藤澤 覚

新作

III **春 秋** 作曲 澤千左子
春 西川千づ穂
林 泰子
西川麗抄
秋 西川千景
西川麗吾

常磐津

IV **山 姥** 西川千麗

地方

人間国宝

常磐津一巴太夫 社中
澤 千左子
古保里恵子
石橋 薫
藤舎 秀啓

望月清三郎
中村 寿慶
藤舎 悦芳

とき:2002年11月27日(水)
7:00p.m.開演(6:30p.m.開場)

ところ:京都芸術劇場 **春秋座**

京都市左京区北白川瓜生山2-116
Tel.075(791)8240

指定席 6,000yen (1階席)
自由席 3,000yen (2階席)

主催:千麗の會・京都造形芸術大学
協力:伝統芸能懇話会



■JR 京都駅・京阪三条駅・阪急河原町駅より市バス5番岩倉行「上終町京都造形芸大前」下車
■京阪「出町柳」→叡山電車「茶山」駅下車
■地下鉄北大路駅より市バス204番循環「上終町京都造形芸大前」下車

* Ticket 取扱い: 京都芸術劇場企画運営室・千麗の會・京都高島屋プレイガイド

* 問合せ・申込み: 京都芸術劇場企画運営室 Tel.075(791)8240・千麗の會 Tel./fax075(821)2620

* 駐車場はありません。お子様は自由席に限らせていただきます。



SENREI REFLECTS the CLASSIC

京都造形芸術大学理事長
徳山詳直氏



千麗 今日はお忙しい中、ありがとうございます御座います。

十一月の公演のポスターをつくりながら、私はどうしてこの公演をやろうと決心したのか、ふり返って見たのですけど、やっぱり、日本で初めて大学の中に本格的な歌舞伎の上演出来る劇場をこの京都に建てて下さったことへの感動が動機ですね。

徳山 このポスターは、誰のデザインですか？

千麗 私、自分でしてゐんです。

徳山 ほか、これはいいですね、素晴らしい。

千麗 いいえ、素人ですから。まあ、何でも自分でやるのが、長所でもあり、短所ですけど、このポスターを考える時が、この公演がどうあるべきかを考える機会にもなるんです。例えば「京都芸術復興シリーズ」といふ大学側のめざしているものは何なのかと思ふて、今日はそのお話を伺いたいと思ふたのですけれど。

徳山 私はね、満二十歳の時に、この瓜生山で決心したことなんです。以来五十二年間この瓜生山で、本当にこのこと、この事だけの為に生きてきました。一言一言で語りきれないことで、話し出せば三三三晩かかります。

千麗 ええ、私「京都芸術復興—新芸術大学宣言—」を読ませて戴いて、明治の時代に日本舞踊の改革を提唱した坪内逍遙の「新樂劇論」を思

いました。ですから、今回選びました演目の「お夏狂乱」は、この理論

の実践として、坪内博士が作った舞踊作品なんです。それまでの日本舞踊の風俗や味わいよりも、人間といふものがよく描かれています。一途な恋ゆえに狂う娘や、無邪気な子供の残酷さも含めて……。

徳山 他は、どんな演目ですか？

千麗 春秋座の名にちなんで「春秋」をつくりました。澤瀉屋さん命名と思ふんですけれど、人生の春も秋も、それぞれの良さ、「時分の花」があります。それをひき出せる舞踊作品を、と思ふて、松園先生の画のイメージを出演者の持ち味に重ねて、澤さんに曲を作ってもらいました。創作舞踊作品とは全く違う私の一面を観て戴きたいと思ふてゐるんです。

徳山 昨年、山形に建てた東北芸術工科大学には湖の上に水上能舞台があるんです。

千麗 見所は、どうなつてゐるんです？

徳山 水の上に棧敷席をつくって観られるようになっていいます。是非一度見てください。

千麗 ありがとうございます。能の形式は日本の芸術の誇りですね。今回若手が舞います。「八島」は能「屋島」をもとにしたもので、旅の僧が八島を通りかかって、ましろむ一夜の幻想ですけど、屋島の合戦の武者達死者が生者に物語るスタイルってその発想そのものが、何か創作的な

魅力があつて……。

徳山 大学側へ何か希望はありますか？

千麗 この六月に大学の映像ホールで、VTRを使って「日本舞踊のこれから」と現在「日本舞踊のこれから」のレクチュアをさせてもらつたんですけど、その時に十一月春秋座で公演すると云いましたら、生徒さんが「どうしてスタジオ21でしないんですか？春秋座なんて、学生はあんまりいかないですよ」と云われて驚いたんですけど、よく考えてみると、学生の意識改革にも歳月が要るなと思ひました。私がレクチュアをしたのも、そんな役目を思ふてのことだつたんですけど……。どうか、この公演について学生へのアピールをお願いしたいです。出遭いがなければ無いのと同じですから。

徳山 その通りです。せっかくなので、学生のために春秋座をつくつたのですから、学生にこそ使ってもらいたい。学生が参加しない文芸復興などありえない話なのです。

千麗 学生を裏切らない、京都芸術復興にふさわしい公演となるよう努力致しますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

(二〇〇二年八月三十一日理事長室にて)



西川千麗 プロフィール

京都在住。脚本、構成演出、美術、音楽全ての原案を自分で創り上げた創作は高い精神性と現代的な感性に溢れ、広い領域の人々に共感を得る。'81年第一回京都市新人芸術家奨励賞、'89年第七回京都府文化奨励賞、'02年1月京都府文化功労賞受賞。'00年より海外公演スタート、'02、'03年はスイス・ドイツで公演予定。代表作「おはん」「千麗源氏物語」「色葉抄」「阿留辺幾夜宇和」「よだかの星」etc.